

# ワーキング部会報告書

第2部会	A班	開催日	平成26年8月26日(火)	会場	さいわいプラザ6階 大会議室
テーマ	保育ニーズを支えるには ~今後10年の0・1歳の保育ニーズの担い手作り~				

## 内 容

### ○事業所内保育のメリットは

#### 【企業側から】

- ・経験やキャリアを持った優秀な社員の雇用が続けられ、事業継続にあたり将来が見込める。
- ・子育てしながらキャリア形成をしている先輩から、次世代女性が学べて、人材が定着する。
- ・企業のイメージアップにより、社員の確保ができる。

#### 【働く側から】

- ・育休後も収入が見込め、また、戻る場所があるという安心感がある。
- ・会社でステップアップでき、モチベーションが高まる。近くに子どもがいて、ほっこり。

### ○事業所内保育が進まない理由は

- ・事業所内保育のニーズがわからない中で、設備投資や人材確保を行うことはリスクが高い。
- ・従業員は、子どもが3歳以上になったら学区内の保育園に入れたいという希望がある。

### ○どうしたらよいか

- ・育休など制度はあっても利用しにくいといった社内風土を変える必要がある。
- ・会社と個人とのコミュニケーションをより活発にする。個人のライフプランへの考慮も必要。
- ・小規模保育 + α (例えばカフェ)、空家対策を組み合わせる、独自の補助制度の創設など。
- ・企業同士が連携しながら、事業所内保育を実施する。